

ブロック 1

課題 No. 3

## 女であること



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となる場合がありますのでご注意ください。

T.W.M.U. B1 テュートリアル委員会

女は、  
60年代にウーマンリブ（女性解放）を叫んだ。  
女は、  
今、女性専用車両を当たり前と思い、医療の現場では  
性差医療を期待している。

「女子供」という単語はあるが、男と子供を合わせた  
言葉は無い。

[抽出が期待される事項]

- ・ ウーマンリブ運動の背景、主張
- ・ 女性専用車両導入の動機、背景、意義
- ・ 性差医療の現実
- ・ 「女子供」という言葉は何故存在するのか
- ・ 女性差別の脱却から女性保護への考え方の変遷

[課題の説明]

60年代に女性は、ウーマンリブ運動（女性解放運動）として男性と同等であろうと主張した。現在、女性は自分を保護するために公共の乗り物に対し女性専用車両を勝ち取り、自分に合った医療を望んで医師の一部を女性専用にしようとしている。これはまるでオモチャ屋の前でダダをこねている子供と同じではないのか、違うのか？いったい女（女性）とは何か？女子医大に入学したての女の子に自分とは何か？を考えるきっかけとしての討論を期待する。「女子供」とひとくくりにされる言葉の意味についての討論も期待する。